

氏名	高 橋 洋
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 1507 号
学位授与の日付	昭和59年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）
学位論文題目	斜面歩行における1 Cycle の時間因子の研究
論文審査委員	教授 寺本 滋      教授 折田薫三      教授 中山 沃

### 学位論文内容の要旨

人間の正常平地歩行に関しては多くの報告があるが、斜面歩行を研究したものは少ない。そこで、著者はフットスイッチを使用して、平地歩行と斜面歩行の立脚期、二重支持期、立脚期の各時期の時間を、健常な成人8人について測定し、その統計的処理を行ない、比較検討してみた。

斜面歩行では平地歩行に比して、次のような結果がえられた。立脚期は、6°昇降、9°昇降、12°上昇で、二重支持期は、6°上昇、9°上昇、12°上昇で、立脚期の各時期では立脚中期に、3°上昇、6°昇降、9°昇降、12°昇降で平地よりも延長していた。

平地歩行に比して、斜面歩行の立脚期、二重支持期、立脚中期に延長がみられるのは、重心の安定性を確実にするためと、距腿関節の側方動揺によると考えられた。

成人斜面歩行と歩行に習熟するまでの幼児歩行の時間因子を比較すると、近似していると考えられた。

### 論文審査の結果の要旨

本研究は人間の歩行に関する臨床的研究であるが、運動学的分析手法を用いて立脚期の時間的因子を検討した結果斜面歩行と平地歩行や幼児歩行との関連について重要な知見を得たものであって価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。